

3サンハイツせけんばな紙

第 1 4 号

令和5年1月1日

編集責任者
田島康弘(3-101)
作成責任者
渡邊芳憲(9-503)
編集委員
小松清明(10-501)



太陽の子幼稚園の東側で12月に咲いているのを見つけた。名のオニは『タビラコより大きい』という意味であり、タビラコは『葉が放射状に伸びて田んぼに平らに張り付く』ことから付けられたようです。高さは20〜100cmと大きくなりますが、やせ地では大きくならず、さらにこの写真のものは冬でもあるためか、小さくて20cmもなさそうです。また、花期は5月から10月ですが、暖地では1年中花が見られるとされ、この例がそれを証明しています。春の七草の一つに「ホトケノザ」があります。これはタビラコ(オニタビラコ)のことです。食べられますが、オニタビラコも食べられるそうです。なお、今、「ホトケノザ」というと別の野草(小さな紫の花をたくさんつける)があり、こちらは、毒はないもののまづく食べられません。

オニタビラコ(鬼田平子)

団地内の野草

田島康弘(3-101)

1月行事予定

コロナの発生状況、天候などによって、中止もあり得ます。事前に確認をお願いします。

9日(月) ・火災予防運動の日(毎月9日)

10日(火) ・鴨池小学校 3学期始業式
鴨池中学校

14日(土) ・鴨池小学校 土曜授業
鴨池中学校

・合同リサイクル活動

主催 鴨池小学校・鴨池校区コミュニティ協議会

場所時間 鴨池小学校正門・東門 7:30~8:00

収集対象 廃食用油・キッチン金具・古本・制服・ベルマーク・インクカートリッジ

・第9回ダレデューモ・マナヴェール

手作り工作講習会

時間 10:00~11:30 参加費 無料

場所 鴨池校区公民館 定員 5名

15日(日) ・新春走り初め大会(小雨決行)

主催 鴨池校区コミュニティ協議会

時間 受付 9:30 スタート 10:30

場所 集合 県庁南側芝地 走行コース 県庁周回コース

申込 1月6日(金)まで インターネットからの申込みのみ

右のQRコードを読んでください

27日(金) ・鴨池中学校入学説明会

29日(日) ・第10回ダレデューモ・マナヴェール

バードウォッチング

時間 9:00~10:30 集合時間 8:30 定員 30名 参加費 無料

場所 緑地公園 集合場所 緑地公園管理事務所前

講師 吉岡敦之(あつし)先生(NPO法人かごしま自然学校理事長)



※ お申し込み・お問合せ

鴨池校区コミュニティ協議会事務局 ☎099-285-1522(月・水・金 9:00~12:00、祝日休み)

鴨池校区内の公共施設—真砂福祉館

渡邊芳憲（91503）

■前書き

今回は、「真砂福祉館」について調べてみました。真砂福祉館は、真砂本町公園の裏手（西側）で、ニシムタスカイマーケット鴨池の北側の道路を挟んだところにあります。

真砂福祉館は、前回のゆうあい館と同じく、鹿児島市が設置し、市が「社会福祉法人鹿児島市社会福祉協議会」を指定管理者として、管理を委託しています。

先日、小牧館長に取材させていただきました。忙しい中、対応いただきありがとうございました。

■施設の目的

真砂福祉館は、鹿児島市内にある41の地域福祉館の一つで、①市民の福祉の増進を図るとともに、②地域で互いに支え合い、③助け合うまちづくりを進めるための施設です。

■事業活動の概要

事業の内容は、

- ①市民の交流や福祉活動のための施設等の提供、
- ②小地域ネットワーク活動（校区社協、町内会などが連携して行う福祉活動）の支援、
- ③地域でのボランティア活動の支援、
- ④福祉に関する相談、資料等の収集・情報提供などとなっております。

このうち、①の施設等の提供では、多彩な団体やグループに施設を提供しています。

ちなみに、身体を動かす趣味団体では、民踊、体操、ダンス、太極拳、ヨガ、スポーツ吹き矢などがあり、その外にも囲碁、絵画、歌謡曲、コーラスなどがあるそうです。

これらの趣味団体などでは、利用申請し、許可された曜日に会員が集まって、腕を磨いているそうです。加入したいなどの、趣味団体に関するところについては、真砂福祉館に問い合わせてください。

市民の交流を目的とする活動でも施設を利用できますので、そのような活動をされていたら団体を作って利用することも可能だと思います。

■児童ルームについて

また、真砂福祉館では、児童ルームを開放しています。利用時間は、午前9時から午後5時までとなっております。ここには、指導員が、通常は午後1時から午後5時まで、夏休みや冬休みには、午前9時から午後5時までいます。未就学児から高校生までが利用できます。なお、4歳児までは親御さんが同行する必要があります。

■館独自の活動

◎真砂福祉館では、大体年1回の取り組みになりますが、独自の活動も行っています。一昨年は、児童ルーム利用の子ども達や、お達者クラブ（真砂本町老人クラブ）を中心に「クリスマス会」を行い、昨年は、「七夕まつり」を行ったそうです。参考までに、昨年の「七夕まつり」では、先月のメンバーや福祉館利用者が、七夕飾りを作り、児童ルームに飾り付け、7月7日から8月7日までの1か月間展示したそうです。

◎また、館内玄関フロアに、ボランティア回収ボックスを設置して、ベルマーク、使用済み切手、ペットボトルのキャップ、書損はがき、プルタブ、使い捨てコンタクトレンズの空ケースを回収し、集まった物を国内外の福祉活動に役立てる活動を11月から始めたそうです。

■施設の概要

◎部屋の構成

真砂福祉館には、2階に和室があり、大広間と2部屋の小和室があります。この小和室は続き部屋です。一部屋としても使えます。洋室は、1階に大ホール、2階に小会議室があります。また調理室もあります。もちろん、先の児童ルームもあります。

◎利用時間は、午前9時から午後9時までです。

◎休館日は、毎月第2月曜日及び年末年始（12月29日～1月3日）となっております。

■緊急避難場所としての役割
台風や大雨などの災害時には、鴨池小中学校と



真砂福祉館全景（手前は真砂本町公園）

ともに、鴨池地区の指定緊急避難場所となります。

■利用対象者

真砂福祉館を利用できる方は、福祉活動を行う団体や趣味、教養活動などで利用する団体となっております。

上の段の各種同好会は、趣味、教養活動などで利用する団体となりますが、児童ルームについては、個人での利用となります（もしかすると、「児童ルーム利用の子ども達」としてグループ化されているのかもしれない）

福祉館の目的から、利用料（使用料）はありません。無料で使用できます。目的にかなう団体であれば、申請書を提出して許可の上、利用できます。下に電話番号を記しておきます。

電話番号 099-254-5592